

事業カルテ (元年度決算)

交通対策担当

02-01-10-098 交通問題事務経費

◇事業の位置づけ等

| | | | | | | |
|---------------------------|---|--------------------------|-----------------------|---|---|---|
| 事務の種類 | 自治事務 | 基礎となる法令 | 交通政策基本法、交通安全対策基本法 | | | |
| 第五次総合計画 基本計画体系 | 目指すまちの姿 | いつまでもみんなが住み続けられる安全で快適なまち | | | | |
| | 政策 | E2 | 安心して快適に暮らし、移動できるまちづくり | | | |
| | 施策 | 4 | 街の活力を高める交通ネットワークの強化 | | | |
| | 関連する施策 | - | - | - | - | - |
| 関連する個別計画 | 多摩市交通マスタープラン、多摩市交通安全計画 | | | | | |
| 関連する報告書など | - | | | | | |
| 事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など | 昭和58年度に、市内の交通事業者をはじめとした関係機関で構成される多摩市交通問題連絡協議会が設置され、以後、市内の公共交通関係の課題等について対策を検討してきた。平成28年度に多摩市地域公共交通会議と名称を改め、道路運送法及び活性化再生法に基づく法定協議会として設置し、平成29年度に多摩市交通マスタープランの改定(平成30年度施行)を実施したほか、公共交通網の再編に関する実行計画を策定するための検討部会を設置した。 | | | | | |

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

| | |
|--------------------|--|
| 事業の目的、 令和元年度の目標 | 多摩市地域公共交通会議にて多摩市交通マスタープランに基づいた事業の進行管理を行うほか、多摩市地域公共交通再編検討部会等の協議を経て、多摩市交通マスタープランに基づく市内公共交通網の再編に関する具体的な実行計画を策定する。 |
| 予算の執行方法 | 多摩市地域公共交通会議及び多摩市地域公共交通再編検討部会の開催にかかる委員報酬のほか、多摩市交通マスタープランに基づく市内公共交通網の再編に関する具体的な実行計画の策定に要する業務委託料 |
| 事業の成果 | 多摩市地域公共交通会議などを通して、関係機関と連携して多摩市交通マスタープランに基づく事業の進行管理を行ったほか、多摩市交通マスタープランの主に公共交通対策における実行計画として多摩市地域公共交通再編実施計画を策定した。 |

◇事業にかかる費用

| 区 分 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|------------|----------|----------|-----------|----------|----------|----------|
| 決算額(単位:千円) | 99 千円 | 173 千円 | 11,311 千円 | 5,590 千円 | 5,527 千円 | |
| 事業にかかる実コスト | 3,205 千円 | 4,946 千円 | 16,791 千円 | 9,578 千円 | 9,819 千円 | |
| 内 訳 | 直接経費 | | | | | |
| | 国庫支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 都支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 5,470 千円 | 0 千円 | 2,365 千円 |
| | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | その他特定財源 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 一般財源 | 99 千円 | 173 千円 | 5,841 千円 | 5,590 千円 | 3,162 千円 |
| 間接経費 | | | | | | |
| 職員人件費 | 2,341 千円 | 4,164 千円 | 4,847 千円 | 3,780 千円 | 4,291 千円 | |
| 《従事人員数》 | 0.25 人 | 0.45 人 | 0.55 人 | 0.45 人 | 0.50 人 | |
| その他の人件費 | 765 千円 | 609 千円 | 633 千円 | 208 千円 | 0 千円 | |

◇成果指標

| 指標の種類 | 指標について | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|------------------|------------------------------------|----|--------|-------|-------|
| 活動指標 (アウトプット) | 関係機関との会議開催数 (交通マスタープランの事業進捗状況等) | 目標 | 2回 | 7回 | 3回 |
| | | 結果 | 3回 | 7回 | - |
| 成果指標 (アウトカム) | 短期的に成果が出るものではないため指標は設定しない。 | 目標 | - | - | - |
| | | 結果 | - | - | - |

特記事項

-

◇自己点検

| 成果指標 の 推移 | 今後の見通し | | 方 今 向 後 性 の | 今後の課題や方向性に関するコメント |
|-----------------|--------|------|----------------------------|--|
| | 定量的 | 財源一般 | | |
| N | A | N | イ | 交通に関する市民ニーズは更に細分化・多様化されていくことが予想される。公共交通の役割としてどこまで担うのか、交通事業者をはじめとした関係機関と連携して検討していく。 |

<交通問題事務経費>

◇ 執行状況及び成果等

1 多摩市地域公共交通会議委員謝礼

| | 会議開催日 | 議事内容 | 委員謝礼 |
|--------|-----------------------------|--|---------------|
| 平成28年度 | 多摩市交通問題連絡協議会 平成28年8月8日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 交通マスタープラン進捗状況の確認 公共交通機関の事業実施状況について（安全対策・車両のバリアフリー化等） 多摩市内の交通事故発生状況について（子ども・高齢者・自転車等） 多摩市内の交通救助発生状況等について ※平成28年12月8日を以って、多摩市交通問題連絡協議会を発展解消し、多摩市地域公共交通会議（以下「会議」）を設置した。 | 6名 64,200円 |
| | 第1回会議※ 平成29年2月8日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 会議の運営方法について 多摩市地域密着型交通実証実験運行事業について | 7名 76,000円 |
| 平成29年度 | 第2回会議 平成29年10月4日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度多摩市地域密着型交通実証実験運行事業（案）について 多摩市交通マスタープラン改訂版（素案）について | 9名 97,400円 |
| | 第3回会議 平成29年11月13日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 多摩市交通マスタープラン改訂版（素案）について | 7名 76,000円 |
| | 第4回会議 平成30年1月12日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 多摩市交通マスタープラン改訂版（素案）について | 8名 86,700円 |
| | 第5回会議 平成30年2月21日開催 | <ul style="list-style-type: none"> パブリックコメント実施結果について 多摩市交通マスタープラン（改訂版）（素案）について （仮称）多摩市地域公共交通再編実施計画の策定について （仮称）多摩市地域公共交通再編検討部会の設置について ※（仮称）多摩市地域公共交通再編実施計画の策定を主体的に担うため交通会議の下部組織として多摩市地域公共交通再編検討部会（以下「検討部会」）を設置した。 | 7名 74,900円 |
| 平成30年度 | 第6回会議 平成30年7月25日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 多摩市交通マスタープラン（改訂版）に基づく評価指標について | 8名 86,700円 |
| | 第1回検討部会※ 平成30年7月25日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 部会長の選任について （仮称）多摩市地域公共交通再編実施計画の策定方針について | ※同日開催 |
| | 第2回検討部会 平成31年2月19日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 会議の非公開について 多摩市地域公共交通再編実施計画素案（案）について | 3名 33,200円 |
| 令和元年度 | 第3回検討部会 令和元年6月28日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 多摩市地域公共交通再編実施計画素案（案）について | 3名 33,200円 |
| | 第7回会議 令和元年7月4日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 多摩市地域公共交通再編実施計画素案（案）について | 9名 96,300円 |
| | 第4回検討部会 令和元年11月1日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 多摩市地域公共交通再編実施計画素案（案）について | 2名 22,500円 |
| | 第5回検討部会 令和元年11月25日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 多摩市地域公共交通再編実施計画素案（案）について | 8名 86,700円 |
| | 第8回会議 令和元年11月25日開催 | <ul style="list-style-type: none"> 多摩市地域公共交通再編実施計画（素案）について 多摩市交通マスタープラン（改訂版）に基づく評価指標について | ※同日開催 |

| | | | |
|-------|-----------------------|---|------------------------|
| 令和元年度 | 第6回検討部会 令和2年2月3日開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・多摩市地域公共交通再編実施計画（素案）のパブリックコメントについて ・多摩市地域公共交通再編実施計画（原案）について ・令和2年度実施予定の実証実験について | 8名 86,700円 ※同日開催 |
| | 第9回会議 令和2年2月3日開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・多摩市地域公共交通再編実施計画（素案）のパブリックコメントについて ・多摩市地域公共交通再編実施計画（原案）について ・令和2年度実施予定の実証実験について | |

2 その他

- ・（仮称）多摩市地域公共交通再編実施計画策定業務委託 5,135,900円
- ・その他の負担金（多摩地域都市モノレール等建設促進協議会分担金） 30,000円
- ・消耗品（雑誌「東京交通新聞」） 36,000円

事業カルテ (元年度決算)

交通対策担当

02-01-10-099 交通安全対策事務経費

◇事業の位置づけ等

| | | | | | | |
|---------------------------|--|--------------------------|-----------------------|---|---|---|
| 事務の種類 | 自治事務 | 基礎となる法令 | 交通安全対策基本法 | | | |
| 第五次総合計画 基本計画体系 | 目指すまちの姿 | いつまでもみんなが住み続けられる安全で快適なまち | | | | |
| | 政策 | E2 | 安心して快適に暮らし、移動できるまちづくり | | | |
| | 施策 | 3 | 安全で快適な移動空間の確保 | | | |
| | 関連する施策 | - | - | - | - | - |
| 関連する個別計画 | 多摩市交通安全計画、多摩市交通マスタープラン | | | | | |
| 関連する報告書など | - | | | | | |
| 事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など | 多摩市交通安全計画に基づく重点事項として高齢者、児童、自転車、二輪車等への交通安全対策に係る啓発活動を多摩中央警察署・多摩稲城交通安全協会等と推進しているほか、鉄道駅周辺関係者と共に交通安全に関する啓発活動を行っている。 | | | | | |

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期 平成13年度以前

| | |
|--------------------|---|
| 事業の目的、 令和元年度の目標 | 第10次多摩市交通安全計画に基づき、多摩市内の交通事故の減少を図るため関係機関、団体等と連携し交通安全対策に取り組む。 |
| 予算の執行方法 | 多摩市交通安全対策会議委員報酬、多摩稲城交通安全協会への補助金等 |
| 事業の成果 | 第10次多摩市交通安全計画に基づき関係機関等との連携し、交通安全対策や各種啓発活動を実施した。市内の交通事故件数は減少傾向にあり、令和元年度についても前年度と比べ事故件数を減少することができた。 |

◇事業にかかる費用

| 区 分 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 決算額(単位:千円) | 3,789 千円 | 4,012 千円 | 3,928 千円 | 3,626 千円 | 4,156 千円 | |
| 事業にかかる実コスト | 11,596 千円 | 12,062 千円 | 11,595 千円 | 10,935 千円 | 11,022 千円 | |
| 内 訳 | 直接経費 | | | | | |
| | 国庫支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 都支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | その他特定財源 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 一般財源 | 3,789 千円 | 4,012 千円 | 3,928 千円 | 3,626 千円 | 4,156 千円 |
| | 間接経費 | | | | | |
| 職員人件費 | 7,680 千円 | 8,050 千円 | 7,667 千円 | 7,309 千円 | 6,866 千円 | |
| 《従事人員数》 | 0.82 人 | 0.87 人 | 0.87 人 | 0.87 人 | 0.80 人 | |
| その他の人件費 | 127 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |

◇成果指標

| 指標の種類 | 指標について | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|------------------|----------|----|--------|--------|--------|
| 活動指標 (アウトプット) | 交通安全啓発活動 | 目標 | 220回 | 220回 | 220回 |
| | | 結果 | 204回 | 218回 | - |
| 成果指標 (アウトカム) | 交通事故発生件数 | 目標 | 0に近づける | 0に近づける | 0に近づける |
| | | 結果 | 316件 | 290件 | - |

特記事項 交通事故件数は暦年

◇自己点検

| | | | | | |
|--------------------------------------|---------|---------------------------------|-------------------|-----------------------------------|--|
| の 成 果 指 標 の 推 移 | 今後の見通し | 方 今 向 後 の 性 の | 今後の課題や方向性に関するコメント | | |
| | 量的 的 | | 財一 源 般 | 引き続き警察及び関係団体と協力して交通安全啓発活動を実施していく。 | |
| B | B | B | イ | | |

<交通安全対策事務経費>

◇執行状況及び成果等

1 多摩稲城交通安全協会補助金

| 種別 年度 | 安全協会補助金 (円) |
|----------|-------------|
| 平成27年度 | 3,100,167 |
| 平成28年度 | 3,100,293 |
| 平成29年度 | 3,111,255 |
| 平成30年度 | 3,118,731 |
| 令和元年度 | 3,121,734 |

2 多摩市内交通事故発生件数

| 種別 年 | 件数 (件) | 死者 (人) | 重傷者 (人) | 軽傷者 (人) |
|---------|--------|--------|---------|---------|
| 平成27年 | 340 | 1 | 1 | 404 |
| 平成28年 | 286 | 2 | 0 | 327 |
| 平成29年 | 336 | 0 | 4 | 395 |
| 平成30年 | 316 | 3 | 5 | 366 |
| 令和元年 | 290 | 2 | 12 | 328 |

3 交通安全対策会議委員報酬

| 種別 年度 | 支払額(円) |
|----------|--------|
| 平成27年度 | 10,700 |
| 平成28年度 | 21,400 |
| 平成29年度 | 10,700 |
| 平成30年度 | 10,700 |
| 令和元年度 | 10,700 |

※平成28年度は第10次多摩市交通安全計画策定のため年2回開催

事業カルテ (元年度決算)

交通対策担当

02-01-10-100 交通安全指導経費

◇事業の位置づけ等

| | | | | | | |
|---------------------------|---|--------------------------|-----------------------|---|---|---|
| 事務の種類 | 自治事務 | 基礎となる法令 | 交通安全対策基本法 | | | |
| 第五次総合計画 基本計画体系 | 目指すまちの姿 | いつまでもみんなが住み続けられる安全で快適なまち | | | | |
| | 政策 | E2 | 安心して快適に暮らし、移動できるまちづくり | | | |
| | 施策 | 3 | 安全で快適な移動空間の確保 | | | |
| | 関連する施策 | - | - | - | - | - |
| 関連する個別計画 | 多摩市交通安全計画、多摩市交通マスタープラン | | | | | |
| 関連する報告書など | - | | | | | |
| 事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など | 多摩ニュータウンの開発に伴う交通量の増加により、交通事故が増加したため、昭和54年度に多摩市立交通公園を整備し、幼児・小学校低学年への体験型の交通安全教育を開始した。平成18年度からは、児童館・学童クラブ、老人クラブ等に出向き、出張型交通安全教室の充実を図っている。平成23年度からは中学生を対象とした疑似体験型交通安全教室(スクエアドストレイト)を開始しており、平成24年度からは小学2年生へ自転車運転免許証を交付している。 | | | | | |

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期 平成13年度以前

| | |
|--------------------|---|
| 事業の目的、 令和元年度の目標 | 交通事故の減少を図るため、各種交通安全教育を実施する。幼児・小学1・2年生に対して、交通公園における体験型の交通安全教育により交通事故リスクの軽減を図る。また、老人クラブ等の市民団体、児童館等への出張型交通安全教室を積極的に行い、交通安全教育の充実を図る。中学生に対してはスタントマンによる疑似体験型交通安全教室を実施し、自転車利用の交通マナーの向上、生徒自身の自己防衛意識の高揚を図る。令和元年度は中学校での実施に加えて一ノ宮公園で行われているKAOFESにて疑似体験型交通安全教室の実施を予定している。 |
| 予算の執行方法 | 交通教育指導員等人件費、交通公園の維持管理に伴う資材、消耗品、スタントマンによる疑似体験型交通安全教室業務委託料 |
| 事業の成果 | 各年齢層に併せて体験を伴う交通安全教育を実施したほか、一ノ宮公園で行われているKAOFESにて出前交通安全教室や疑似体験型交通安全教室を実施した。交通事故件数は減少傾向にあり、令和元年度についても前年度と比べ事故件数を減少することができた。 |

◇事業にかかる費用

| 区 分 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 決算額(単位:千円) | 14,250 千円 | 13,813 千円 | 17,420 千円 | 13,300 千円 | 13,472 千円 | |
| 事業にかかる実コスト | 30,199 千円 | 28,185 千円 | 29,856 千円 | 25,266 千円 | 24,558 千円 | |
| 内 訳 | 直接経費 | | | | | |
| | 国庫支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 都支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | その他特定財源 | 582 千円 | 495 千円 | 495 千円 | 364 千円 | 283 千円 |
| | 一般財源 | 13,668 千円 | 13,318 千円 | 16,925 千円 | 12,936 千円 | 13,189 千円 |
| 間接経費 | | | | | | |
| 職員人件費 | 11,894 千円 | 8,976 千円 | 8,549 千円 | 8,149 千円 | 6,437 千円 | |
| 《従事人員数》 | 1.27 人 | 0.97 人 | 0.97 人 | 0.97 人 | 0.75 人 | |
| その他の人件費 | 4,055 千円 | 5,396 千円 | 3,887 千円 | 3,817 千円 | 4,649 千円 | |

◇成果指標

| 指標の種類 | 指標について | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|------------------|------------------|----|---------|---------|---------|
| 活動指標 (アウトプット) | 各種交通安全教育(教室)指導人員 | 目標 | 10,000人 | 10,000人 | 10,000人 |
| | | 結果 | 7,980人 | 8,391人 | - |
| 成果指標 (アウトカム) | 交通事故発生件数 | 目標 | 0に近づける | 0に近づける | 0に近づける |
| | | 結果 | 316件 | 290件 | - |

特記事項 交通事故件数は暦年

◇自己点検

| | | | | |
|---------------------|--------|----------|----------------------------|----------------------------------|
| 成果 の 推移 指標 | 今後の見通し | | 方 今 向 後 性 の | 今後の課題や方向性に関するコメント |
| | 定量的 | 財一 源般 | | |
| B | B | B | イ | 引き続き、より効果的な事業の実施に向けて指導内容を見直していく。 |

＜交通安全指導経費＞

◇ 執行状況及び成果等

1 交通安全教室実施状況

| | 小学1年生 | | 小学2年生 | | 幼稚園 | | 保育園 | |
|--------|-------|---------|-------|---------|-----|---------|-----|---------|
| | 回数 | 参加者数(人) | 回数 | 参加者数(人) | 回数 | 参加者数(人) | 回数 | 参加者数(人) |
| 平成27年度 | 18 | 1,229 | 19 | 1,291 | 10 | 983 | 18 | 561 |
| 平成28年度 | 17 | 1,282 | 19 | 1,353 | 10 | 868 | 18 | 644 |
| 平成29年度 | 15 | 1,093 | 18 | 1,327 | 10 | 801 | 18 | 577 |
| 平成30年度 | 15 | 1,039 | 19 | 1,274 | 10 | 833 | 18 | 776 |
| 令和元年度 | 15 | 1,041 | 19 | 1,284 | 9 | 758 | 18 | 631 |

※私立小学校3・4年生への指導結果については小学2年生の数値に合算

2 出前交通安全教室実施状況

| | 高齢者 | | 幼稚園 | | 保育園 | | 児童館・学童 | | その他 | |
|--------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|--------|---------|-----|---------|
| | 回数 | 参加者数(人) | 回数 | 参加者数(人) | 回数 | 参加者数(人) | 回数 | 参加者数(人) | 回数 | 参加者数(人) |
| 平成27年度 | 0 | 0 | 3 | 663 | 10 | 834 | 19 | 1,321 | 0 | 0 |
| 平成28年度 | 8 | 227 | 3 | 612 | 10 | 808 | 17 | 1,113 | 0 | 0 |
| 平成29年度 | 1 | 31 | 3 | 574 | 11 | 871 | 11 | 686 | 0 | 0 |
| 平成30年度 | 3 | 70 | 3 | 582 | 11 | 923 | 14 | 1,017 | 5 | 208 |
| 令和元年度 | 2 | 70 | 3 | 534 | 15 | 970 | 16 | 1,276 | 8 | 327 |

3 交通公園入園者数

| | 入園者数(人) |
|--------|---------|
| 平成27年度 | 33,770 |
| 平成28年度 | 37,133 |
| 平成29年度 | 31,320 |
| 平成30年度 | 26,070 |
| 令和元年度 | 46,589 |

4 疑似体験型交通安全教室(スケアードストレート)実施状況

| | 参加者数(人) | 実施校等 |
|--------|---------|--------------|
| 平成27年度 | 1,215 | 青陵中、多摩中、落合中 |
| 平成28年度 | 1,130 | 永山中、鶴牧中、聖ヶ丘中 |
| 平成29年度 | 941 | 諏訪中、東愛宕中、和田中 |
| 平成30年度 | 1,258 | 青陵中、多摩中、落合中 |
| 令和元年度 | 1,089 | 永山中、鶴牧中、聖ヶ丘中 |
| | 411※ | 一ノ宮公園 |

5 交通教育指導員報酬

| | 報酬額(円) |
|--------|-----------|
| 平成27年度 | 6,843,600 |
| 平成28年度 | 6,875,590 |
| 平成29年度 | 6,843,600 |
| 平成30年度 | 6,843,600 |
| 令和元年度 | 6,755,856 |

※推計値

事業カルテ (元年度決算)

交通対策担当

02-01-10-102 放置自転車等対策事業

◇事業の位置づけ等

| | | | | | | |
|---------------------------|---|--------------------------|------------------------------------|---|---|---|
| 事務の種類 | 自治事務 | 基礎となる法令 | 自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 | | | |
| 第五次総合計画 基本計画体系 | 目指すまちの姿 | いつまでもみんなが住み続けられる安全で快適なまち | | | | |
| | 政策 | E2 | 安心して快適に暮らし、移動できるまちづくり | | | |
| | 施策 | 4 | 街の活力を高める交通ネットワークの強化 | | | |
| | 関連する施策 | - | - | - | - | - |
| 関連する個別計画 | 多摩市交通マスタープラン、多摩市交通安全計画 | | | | | |
| 関連する報告書など | - | | | | | |
| 事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など | 昭和60年4月「多摩市自転車等の放置防止に関する条例」を制定し、同年に聖蹟桜ヶ丘駅西駐輪場を有料化、平成9年4月には多摩センター駅、永山駅周辺駐輪場(一部)の有料化を実施した。平成16年6月1日には多摩センター駅及び永山駅周辺地区の自転車等放置禁止区域を拡大し、平成21年度は唐木田駅周辺を自転車等放置禁止区域に指定したほか2ヶ所の駐輪場を有料化した。平成27年度には聖蹟桜ヶ丘駅・永山駅周辺の有料化を実施し、平成28年度に多摩センター駅周辺の無料駐輪場を廃止し市内駐輪場を全て有料化した。平成18年4月から市営有料駐輪場を指定管理者による運営とし、平成23年及び平成28年には指定管理者を更新した。平成30年度には、それまで平日のみであった放置自転車等の撤去について土曜日の実施を開始した。令和元年度より日曜日・祝日、夜間の撤去を予定している。 | | | | | |

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期 平成13年度以前

| | |
|--------------------|---|
| 事業の目的、 令和元年度の目標 | 自転車等の安全利用の促進と公共の場所等における放置を防止し、交通の安全と円滑を確保するとともに良好な生活環境の維持・向上を図る。引き続き指導・啓発方法の改善を図り、放置自転車ゼロのまちを目指す。なお、令和元年度より夜間及び日曜・祝日の撤去を開始する。 |
| 予算の執行方法 | 放置自転車等に対する指導啓発や撤去・保管・処分等の委託費及び駐輪場用地の賃貸借料や施設の維持管理経費。 |
| 事業の成果 | 令和元年度より日曜日・祝日、夜間の撤去を開始するなど、放置自転車等の撤去及び啓発を行うとともに適切な駐輪場運営を実施することにより、放置自転車等を防止し、自転車等の安全利用の促進及び良好な駅前空間を確保することができた。 |

◇事業にかかる費用

| 区 分 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|------------|-----------|------------|-----------|-----------|------------|
| 決算額(単位:千円) | 73,185 千円 | 130,198 千円 | 77,328 千円 | 75,201 千円 | 94,254 千円 |
| 事業にかかる実コスト | 81,202 千円 | 139,148 千円 | 87,947 千円 | 86,671 千円 | 101,120 千円 |
| 内 訳 | 直接経費 | | | | |
| | 国庫支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 都支出金 | 0 千円 | 50,000 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | その他特定財源 | 3,287 千円 | 2,856 千円 | 2,366 千円 | 2,664 千円 |
| | 一般財源 | 69,898 千円 | 77,342 千円 | 74,962 千円 | 72,537 千円 |
| 間接経費 | | | | | |
| 職員人件費 | 6,743 千円 | 6,107 千円 | 7,667 千円 | 8,149 千円 | |
| 《従事人員数》 | 0.72 人 | 0.66 人 | 0.87 人 | 0.97 人 | |
| その他の人件費 | 1,274 千円 | 2,843 千円 | 2,952 千円 | 3,321 千円 | |
| | | | | | 0 千円 |

◇成果指標

| 指標の種類 | 指標について | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|------------------|---------------|----|--------|--------|--------|
| 活動指標 (アウトプット) | 4駅周辺自転車等の撤去回数 | 目標 | 352回 | 624回 | 624回 |
| | | 結果 | 352回 | 575回 | - |
| 成果指標 (アウトカム) | 4駅周辺自転車等の撤去台数 | 目標 | 2,000台 | 2,000台 | 2,000台 |
| | | 結果 | 1,897台 | 2,197台 | - |

特記事項

-

◇自己点検

| の成果 推移 指標 | 今後の見通し | | 方 向 性 の | 今後の課題や方向性に関するコメント | |
|-----------------|--------|-------------|------------------|--|--|
| | 量 的 | 財 源 的 | | | |
| B | B | C | ウ | 令和元年度より全ての曜日と夜間の撤去を実施している。 短期的に撤去台数の増加が予想されるが、事業を継続的に推進していくことで、将来的には撤去台数が減少していくものと思われる。 | |

<放置自転車等対策事業>

◇執行状況及び成果等

1 年間の放置自転車等撤去・返還・処分台数

| 種別 年度 | 撤去台数(台) | 返還台数(台) | 処分台数(台) |
|----------|---------|---------|---------|
| 平成27年度 | 2,426 | 1,483 | 1,144 |
| 平成28年度 | 2,204 | 1,403 | 804 |
| 平成29年度 | 1,895 | 1,197 | 766 |
| 平成30年度 | 1,897 | 1,347 | 563 |
| 令和元年度 | 2,197 | 1,662 | 571 |

2 駅周辺駐輪場収容台数及び利用台数

| 令和元年度 | 箇所数 | 収容台数(台) | 利用台数(台) | 利用率 |
|-----------|-----|---------|---------|-------|
| 聖蹟桜ヶ丘駅周辺 | 3 | 2,755 | 1,089 | 39.5% |
| 永山駅周辺 | 6 | 2,365 | 996 | 42.1% |
| 多摩センター駅周辺 | 3 | 3,123 | 975 | 31.2% |
| 唐木田駅周辺 | 1 | 307 | 133 | 43.3% |
| 総合計 | 11 | 8,550 | 3,193 | 37.3% |

※ 調査日：令和元年10月4日（金）午前11時時点 晴れ

3 自転車対策業務委託料

| 種別 年度 | 業務委託料（円） |
|----------|------------|
| 平成27年度 | 50,551,869 |
| 平成28年度 | 47,222,734 |
| 平成29年度 | 49,778,920 |
| 平成30年度 | 55,081,285 |
| 令和元年度 | 55,470,282 |

4 負担金

- ・自転車駐車場整備センター負担金（聖蹟桜ヶ丘駅南駐輪場）

| 費用 | 駐輪場概要 |
|-------------|-------------------------------------|
| 13,550,000円 | 延床面積1,497.72㎡ 1,130台（自1,041、二89） |

- ・自転車駐車場整備センター負担金（聖蹟桜ヶ丘駅東駐輪場）

| 費用 | 駐輪場概要 |
|-------------|--------------------------------|
| 18,020,000円 | 延面積1,182.57㎡ 567台（自498、二69） |

| | |
|--------------|------------------|
| 02-01-10-104 | 駐車場対策事務経費 |
|--------------|------------------|

※事業カルテ作成対象外事業のため事業カルテ及び診断書の作成は省略しています。事業の概要については事業別歳出決算額一覧表をご覧ください。

◇執行状況及び成果等

① 駐車場案内システム関係

駐車場案内システムの維持管理費用

(円)

| 年度 | 撤去費用 | 動産保険料 | 計 |
|--------|-----------|---------|-----------|
| 平成27年度 | 1,998,000 | 259,150 | 2,257,150 |
| 平成28年度 | 2,376,000 | 229,950 | 2,605,950 |
| 平成29年度 | 3,672,000 | 183,600 | 3,855,600 |
| 平成30年度 | 8,885,160 | 115,500 | 9,000,660 |
| 令和元年度 | 0 | 33,000 | 33,000 |

※平成26年度は1基撤去、平成27年度は2基撤去、平成28年度は3基撤去
平成29年度は4基撤去、平成30年度は5基撤去、令和元年度の撤去は無し

事業カルテ (元年度決算)

交通対策担当

02-01-10-105 地域密着型交通運行事業

◇事業の位置づけ等

| | | | | | | |
|---------------------------|---|--------------------------|-----------------------|---|---|---|
| 事務の種類 | 自治事務 | 基礎となる法令 | 道路運送法、交通政策基本法 | | | |
| 第五次総合計画 基本計画体系 | 目指すまちの姿 | いつまでもみんなが住み続けられる安全で快適なまち | | | | |
| | 政策 | E2 | 安心して快適に暮らし、移動できるまちづくり | | | |
| | 施策 | 4 | 街の活力を高める交通ネットワークの強化 | | | |
| | 関連する施策 | - | - | - | - | - |
| 関連する個別計画 | 多摩市交通マスタープラン | | | | | |
| 関連する報告書など | - | | | | | |
| 事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など | 平成9年11月より多摩市ミニバスの運行を開始、平成11年6月に路線の一部変更、平成15年1月、5月に新規路線を含む路線変更、平成17年4月からは一部区間での始発・終車の増便を行った。平成20年4月にも一部路線変更を行い、平成23年度には、東西線において早朝時間帯を増便した。平成24年度に多摩市ミニバス検討委員会を設置し、平成26年10月に南北線の路線変更を行った。 | | | | | |

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

| | |
|--------------------|--|
| 事業の目的、 令和元年度の目標 | 交通不便地域の解消と高齢者等移動制約者の日中の移動手段を確保するため、既存路線のミニバス運行のほか、公共交通網の再編及び新たな地域密着型交通を検討する。 |
| 予算の執行方法 | ミニバス運行に伴い、生じた運行経費から運行収入を差し引いた不足分を補助金として交付する。 |
| 事業の成果 | 多摩市地域密着型交通再編実施計画を策定し、公共交通網の再編及び新たな地域密着型交通を検討したほか、多摩市ミニバスの運行により、交通不便地域の解消及び高齢者等移動制約者の移動手段を確保することができた。 |

◇事業にかかる費用

| 区 分 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 決算額(単位:千円) | 41,979 千円 | 34,728 千円 | 54,388 千円 | 49,682 千円 | 54,909 千円 | |
| 事業にかかる実コスト | 42,447 千円 | 35,653 千円 | 55,269 千円 | 50,522 千円 | 60,487 千円 | |
| 内 訳 | 直接 経費 | | | | | |
| | 国庫支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 都支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 3,210 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | その他特定財源 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 一般財源 | 41,979 千円 | 34,728 千円 | 51,178 千円 | 49,682 千円 | 54,909 千円 |
| 間接 経費 | | | | | | |
| 職員人件費 | 468 千円 | 925 千円 | 881 千円 | 840 千円 | 5,579 千円 | |
| 《従事人員数》 | 0.05 人 | 0.10 人 | 0.10 人 | 0.10 人 | 0.65 人 | |
| その他の人件費 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |

◇成果指標

| 指標の種類 | 指標について | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|------------------|-----------|----|----------|----------|----------|
| 活動指標 (アウトプット) | ミニバスの運行 | 目標 | 2路線 | 2路線 | 2路線 |
| | | 結果 | 2路線 | 2路線 | - |
| 成果指標 (アウトカム) | ミニバス運行収入額 | 目標 | 72,000千円 | 72,000千円 | 72,000千円 |
| | | 結果 | 69,078千円 | 66,828千円 | - |

特記事項

-

◇自己点検

| | | | | |
|---------------------------------|-------------|-------------|----------------------------|--|
| の 成 果 推 移 指 標 | 今後の見通し | | 方 今 向 後 性 の | 今後の課題や方向性に関するコメント |
| | 量 的 的 | 財 源 的 | | |
| B | A | A | イ | ミニバス運行事業者と協力し、利用者の更なる増加及び事業の効率化を図り、市負担額の減少を図る。 |

<地域密着型交通運行事業>

◇執行状況及び成果等

1 多摩市ミニバス運行等補助金及び利用状況

| 種別 年度 | 運行補助金(円) | 年間利用人員(人) ※推計 | |
|----------|------------|---------------|--------|
| | | 東西線 | 南北線 |
| 平成27年度 | 41,920,000 | 685,470 | 75,555 |
| 平成28年度 | 34,670,000 | 696,420 | 79,205 |
| 平成29年度 | 47,890,000 | 720,510 | 85,410 |
| 平成30年度 | 49,020,000 | 631,450 | 74,095 |
| 令和元年度 | 54,850,000 | 616,120 | 60,225 |

※補助事業者 京王バス南株

2 運行収支状況

南北線

| 種別 年度 | ①収入(円) | ②支出(円) | 差引収支 (①-②)(円) |
|----------|-----------|------------|------------------|
| 平成27年度 | 6,182,306 | 22,742,831 | △ 16,560,525 |
| 平成28年度 | 5,800,452 | 22,123,197 | △ 16,322,745 |
| 平成29年度 | 5,961,806 | 25,341,386 | △ 19,379,580 |
| 平成30年度 | 6,264,458 | 25,969,444 | △ 19,704,986 |
| 令和元年度 | 6,286,046 | 24,192,408 | △ 17,906,362 |

東西線

| 種別 年度 | ①収入(円) | ②支出(円) | 差引収支 (①-②)(円) |
|----------|------------|------------|------------------|
| 平成27年度 | 65,019,832 | 90,386,620 | △ 25,366,788 |
| 平成28年度 | 63,759,248 | 82,107,895 | △ 18,348,647 |
| 平成29年度 | 62,120,290 | 90,634,545 | △ 28,514,255 |
| 平成30年度 | 62,814,039 | 93,353,059 | △ 30,539,020 |
| 令和元年度 | 60,542,212 | 97,492,488 | △ 36,950,276 |

事業カルテ (元年度決算)

合体カルテ

文化・市民協働課【文化・生涯学習推進課】

| | |
|------------------------------|---------------------------------|
| 02-01-11-112 02-01-11-114 | 多摩市立複合文化施設等管理運営事業 複合文化施設修繕事業 |
|------------------------------|---------------------------------|

◇事業の位置づけ等

| | | | | | | |
|---------------------------|--|---------------------------------------|------|------|------|---|
| 事務の種類 | 自治事務 | 基礎となる法令 「文化芸術基本法」、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」 | | | | |
| 第五次総合計画 基本計画体系 | 目指すまちの姿 | みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち | | | | |
| | 政策 C2 | 豊かな心を育む、学びと文化、交流のまちづくり | | | | |
| | 施策 3 | 文化の継承と創造 | | | | |
| | 関連する施策 | C2-1 | C2-2 | D1-2 | E2-1 | — |
| 関連する個別計画 | 多摩市における文化芸術振興方針、多摩市立複合文化施設管理運営計画 | | | | | |
| 関連する報告書など | 多摩市立複合文化施設等管理運営計画策定委員会報告書 | | | | | |
| 事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など | 多摩市及び多摩ニュータウンのシンボルとして、また、文化芸術の振興、郷土文化の普及・継承、市民文化活動に寄与する施設として、昭和62年度に開設した。 多摩市行財政再構築プランによる見直しとして、平成15～17年度で約1億円の削減。また、平成18年度より指定管理制度を導入し、平成26年度までに3億9200万円を削減した。なお、平成25・26年度は、財団と協議し基本財産を取り崩すことで、各年度の指定管理料を削減した。 施設の劣化が進行しており、大ホールは平成30年12月より使用中止とした。また、令和2年7月から予定している大規模改修工事に伴い、令和2年4月から令和4年2月まで全館休館となる。 | | | | | |

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期 平成13年度以前

| | |
|--------------------|---|
| 事業の目的、 令和元年度の目標 | 【事業の目的】市民の自主的な文化活動の場を提供し、文化の普及および振興を図り、もって地域の発展に寄与する。 【令和元年度の目標】①安全安心な施設維持管理 ②大規模改修に伴う休館に向けた準備 ③市民参加・創造を促進する事業の構築 ④休館中の利用者の文化活動について支援方法の検討 ⑤休館中の事業計画について検討 ⑥より明瞭化した予算計画書及び決算報告書の作成について検討 |
| 予算の執行方法 | 施設等管理運営事業:指定管理者に対する指定管理料の支払。内訳は、文化振興に関する事業費及び施設の管理運営費。 施設修繕事業:行政財産使用許可として、使用料を徴している場所に関する不具合がおきた場合の必要最小限の保全対応 |
| 事業の成果 | ①大規模改修までの間、利用者・市民の安全安心を確保できるよう、施設の維持管理に努めた。 ②大規模改修に伴う休館及び大ホールの使用中止期間中においても、市民の文化活動を支援し、多くの市民が参加・創造できる事業を展開した。 ③施設修繕事業について、保全を必要とする不具合は発生しなかった。 |

◇事業にかかる費用

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 決算額(単位:千円) | 400,071 千円 | 395,000 千円 | 381,167 千円 | 360,000 千円 | 360,000 千円 | |
| 事業にかかる実コスト | 403,349 千円 | 398,701 千円 | 384,692 千円 | 364,200 千円 | 374,161 千円 | |
| 内訳 | 直接経費 | | | | | |
| | 国庫支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 都支出金 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 地方債 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | その他特定財源 | 50 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| | 一般財源 | 400,021 千円 | 395,000 千円 | 381,167 千円 | 360,000 千円 | 360,000 千円 |
| 間接経費 | | | | | | |
| 職員人件費 | 3,278 千円 | 3,701 千円 | 3,525 千円 | 4,200 千円 | 14,161 千円 | |
| 《従事人員数》 | 0.35 人 | 0.40 人 | 0.40 人 | 0.50 人 | 1.65 人 | |
| その他の人件費 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | |

◇成果指標

| 指標の種類 | 指標について | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|------------------|---------------|----|----------|----------|---------|
| 活動指標 (アウトプット) | 施設利用総回数 | 目標 | 8,000回 | 7,500回 | — |
| | | 結果 | 7,665回 | 6,602回 | — |
| 成果指標 (アウトカム) | 事業入場者数・施設利用者数 | 目標 | 470,000人 | 350,000人 | 50,000人 |
| | | 結果 | 427,127人 | 316,106人 | — |

| | |
|------|---|
| 特記事項 | 令和元年度の目標値については、大ホールが使用中止であることを考慮し、過去の大ホールの実績を基に、利用回数及び利用者数の減少分を想定し、設定した。令和2年度の目標値については、大規模改修工事に伴う全館休館であるため、施設利用総回数は設定しない。 |
|------|---|

◇自己点検

| の 成果 推移 指標 | 今後の見通し | | 方 今 向 後 性 の ウ | 今後の課題や方向性に関するコメント | |
|---------------------|-------------|------------------|---------------------------------|-------------------|---|
| | ニ 量 的 | 財 一 源 般 | | ウ | ウ |
| C | A | B | ウ | ウ | ウ |

平成30年12月からの大ホール使用中止に加え、令和2年度からの全館休館を前に利用者が他館を利用し始めたことから、施設利用回数や利用者数が減少し、成果指標の推移としては低下した。リニューアル後には成果を向上させるため、令和2・3年度の全館休館中は、「パルテノン多摩共同事業体」へ業務委託を行い、市内各施設や地域に出向く文化事業に取り組む。

<多摩市立複合文化施設等管理運営事業>

令和元年度は、改修工事に伴う休館に入る前の最終年度であったため、通常の管理運営業務に加え、備品搬出に向けた事前準備、休館に関する広報等の休館準備の計画的推進など、改修工事に伴う業務を実施した。さらに文化事業については、リニューアル後の事業や施設運営を支える市民の人材育成に向けた講座事業の実施など、リニューアル後の展開を見据えた取組を実施した。

◇執行状況及び成果等

平成30年12月からの大ホール使用中止に加え、令和2年度からの全館休館を前に利用者が他館を利用し始めたことから、利用者数等が減となった。

<指定管理料の推移>

| 内 訳 年 度 | 合 計(円) | 備 考 |
|------------|-------------|----------------------|
| 平成27年度 | 400,000,000 | |
| 平成28年度 | 395,000,000 | |
| 平成29年度 | 380,000,000 | |
| 平成30年度 | 360,000,000 | 平成30年12月より大ホールの使用を中止 |
| 令和元年度 | 360,000,000 | 大規模改修工事に向け、休館準備業務を実施 |

<施設利用状況>

| | 平成27年度 | | | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | | 平成30年度 | | | 令和元年度 | | |
|--------|-----------|------------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|------------|-----------|
| | 件数 (件) | 稼働率 (%) | 人数 (人) | 件数 (件) | 稼働率 (%) | 人数 (人) | 件数 (件) | 稼働率 (%) | 人数 (人) | 件数 (件) | 稼働率 (%) | 人数 (人) | 件数 (件) | 稼働率 (%) | 人数 (人) |
| 大ホール | 245 | 63.1 | 145,640 | 260 | 66.8 | 143,682 | 248 | 63.9 | 145,185 | 159 | 58.9 | 116,192 | 0 | 0.0 | 0 |
| 小ホール | 267 | 63.6 | 46,351 | 277 | 64.8 | 51,002 | 277 | 66.5 | 49,658 | 266 | 61.6 | 50,749 | 245 | 65.4 | 41,502 |
| リハーサル室 | 446 | 69.3 | 27,856 | 428 | 68.9 | 21,914 | 408 | 70.6 | 21,925 | 424 | 66.2 | 19,323 | 354 | 55.9 | 13,021 |
| 第1練習室 | 629 | 81.4 | 16,164 | 622 | 82.4 | 14,671 | 576 | 78.1 | 14,326 | 610 | 78.5 | 12,099 | 482 | 72.4 | 9,033 |
| 第2練習室 | 395 | 52.5 | 9,165 | 320 | 48.1 | 7,362 | 332 | 50.8 | 7,149 | 388 | 51.7 | 6,707 | 225 | 33.6 | 3,643 |
| ギャラリー | 151 | 41.0 | 21,846 | 168 | 47.4 | 22,556 | 161 | 45.7 | 24,915 | 160 | 45.1 | 24,648 | 170 | 53.6 | 26,716 |
| アトリエ | 227 | 38.0 | 3,218 | 230 | 38.8 | 2,615 | 208 | 37.7 | 2,222 | 217 | 36.5 | 2,153 | 138 | 21.6 | 1,321 |
| 第1会議室 | 312 | 51.7 | 23,090 | 288 | 48.0 | 19,008 | 313 | 52.7 | 19,826 | 280 | 47.2 | 17,304 | 274 | 49.1 | 15,752 |
| 第2会議室 | 218 | 51.5 | 5,652 | 228 | 51.3 | 5,459 | 240 | 54.7 | 5,483 | 200 | 48.2 | 5,114 | 199 | 47.6 | 4,459 |
| 第3会議室 | 175 | 47.8 | 4,976 | 186 | 49.7 | 4,700 | 203 | 50.9 | 4,914 | 152 | 43.2 | 4,149 | 147 | 45.9 | 3,782 |
| 第4会議室 | 371 | 53.0 | 2,787 | 388 | 52.3 | 2,642 | 373 | 48.1 | 2,272 | 343 | 44.7 | 1,874 | 284 | 43.9 | 1,593 |
| 第5会議室 | 343 | 44.9 | 2,309 | 343 | 43.2 | 2,222 | 308 | 40.3 | 2,059 | 267 | 36.2 | 1,709 | 293 | 41.7 | 1,709 |
| 特別会議室 | 288 | 41.8 | 2,773 | 271 | 40.0 | 2,480 | 283 | 39.8 | 2,655 | 257 | 33.3 | 2,434 | 261 | 36.2 | 2,156 |
| 学 習 室 | 346 | 50.2 | 6,569 | 342 | 48.3 | 5,197 | 321 | 46.8 | 4,935 | 309 | 41.9 | 5,070 | 282 | 43.7 | 4,574 |
| 第1和室 | 137 | 26.3 | 3,721 | 131 | 27.1 | 1,808 | 120 | 27.8 | 1,819 | 102 | 23.8 | 1,395 | 107 | 30.9 | 1,387 |
| 第2和室 | 113 | 25.8 | 3,071 | 86 | 22.0 | 1,375 | 89 | 25.8 | 1,245 | 90 | 24.6 | 1,095 | 64 | 24.3 | 959 |
| 特別展示室 | 185 | 54.1 | 50,666 | 219 | 65.1 | 47,552 | 243 | 71.5 | 49,029 | 168 | 48.3 | 31,329 | 187 | 59.6 | 33,300 |
| 合 計 | 4,848 | 50.3 | 375,854 | 4,787 | 50.7 | 356,245 | 4,703 | 51.2 | 359,617 | 4,392 | 46.2 | 303,344 | 3,712 | 45.3 | 164,907 |

<多摩中央公園内駐車場利用状況>

| 内 訳 年 度 | 開場日数(日) | 利用台数(台) | 1日平均利用台数(台) |
|------------|---------|---------|-------------|
| 平成27年度 | 336 | 37,823 | 113 |
| 平成28年度 | 356 | 47,209 | 132 |
| 平成29年度 | 356 | 48,154 | 135 |
| 平成30年度 | 356 | 44,105 | 124 |
| 令和元年度 | 357 | 44,987 | 126 |

<複合文化施設修繕事業>

◇執行状況及び成果等

複合文化施設修繕

日常的な修繕については、基本協定に基づき、指定管理者が行うこととしているが、行政財産使用部分(カフェ・レストラン)については市が直接行っている。

<年度別修繕内容>

(円)

| 年度 | 内 容 | 契 約 額 | 年 度 計 |
|----|---------------------------------------|--------------------|-----------|
| 27 | なし | 0 | 0 |
| 28 | なし | 0 | 0 |
| 29 | パルテノン多摩5階店舗建具修繕 パルテノン多摩4階厨房系統排水管修繕 | 993,600 172,800 | 1,166,400 |
| 30 | なし | 0 | 0 |
| 元 | なし | 0 | 0 |

事業カルテ (元年度決算)

文化・市民協働課【文化・生涯学習推進課】

02-01-11-923

複合文化施設等大規模改修事業

◇事業の位置づけ等

| | | | | | | |
|---------------------------|---|-----------------------|------------------------|---|---|---|
| 事務の種類 | 自治事務 | 基礎となる法令 | 劇場、音楽堂等の活性化に関する法律 | | | |
| 第五次総合計画 基本計画体系 | 目指すまちの姿 | みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち | | | | |
| | 政策 | C2 | 豊かな心を育む、学びと文化、交流のまちづくり | | | |
| | 施策 | 3 | 文化の継承と創造 | | | |
| | 関連する施策 | C2-1 | - | - | - | - |
| 関連する個別計画 | 多摩市公共施設の見直しと行動プログラム、多摩市立複合文化施設管理運営計画 | | | | | |
| 関連する報告書など | 多摩市立複合文化施設等大規模改修工事基本計画 | | | | | |
| 事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など | <p>昭和62年度に開設。平成24年度に劣化度診断を実施した結果、5年後を目途とした大規模改修が必要となった。</p> <p>平成28年度は、基本計画策定委員会を立ち上げ、基本計画・基本設計策定業務に着手したが、議会より付された附帯決議への対応はパルテノン多摩改修問題特別委員会で検討することとなったため、基本計画策定業務は進行調整を図ることとした。</p> <p>平成29年度は、改修に関する市民ワークショップ等の市民意見集約、専門家による検証に基づく大規模改修と条件整理等を公共ホールアドバイザーに委託し、これらの成果や議会特別委員会の意見をふまえて基本計画の策定作業を進めた。</p> <p>平成30年度は、8月に基本計画を策定し、10月から基本・実施設計に着手した。また、改修後の管理運営に関する市民ワークショップを開催した。</p> <p>令和元年度は、11月に基本・実施設計を完了し、改修工事予算を議会から承認され、契約締結準備を進めた。また、管理運営計画策定委員会を開催し、専門家及び市民委員とリニューアル後の運営に係るルール作りを行った。</p> | | | | | |

◇令和元年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成28年度

| | |
|--------------------|---|
| 事業の目的、 令和元年度の目標 | <p>【事業の目的】築30年を迎えた施設・設備の老朽化対応やバリアフリーに関する法令適応を行うとともに、機能性・利便性を向上させ、施設の更なる価値の創造を目指す。</p> <p>【令和元年度の目標】</p> <p>①平成30年度末で完了する基本設計を基に、実施設計を完了する。</p> <p>②管理運営計画を策定する。</p> |
| 予算の執行方法 | 基本・実施設計業務委託、複合文化施設等アドバイザー業務委託、管理運営計画策定委員会等の委員謝礼・会場使用料 |
| 事業の成果 | <p>①平成31年4月から基本・実施設計に着手し、令和元年11月末に完了した。</p> <p>②令和元年5月に管理運営計画策定委員会を設置し、令和2年1月までの間、市民及び専門家の意見交換及び検討を行った。同月、それらの議論結果をまとめた報告書を受領し、この内容を踏まえ、令和2年2月に管理運営計画を策定した。</p> |

◇事業にかかる費用

| 区 分 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|------------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 決算額(単位:千円) | 0千円 | 153,621千円 | 36,765千円 | 111,824千円 | 197,658千円 | |
| 事業にかかる実コスト | 0千円 | 189,709千円 | 71,136千円 | 132,826千円 | 222,118千円 | |
| 内 訳 | 直接経費 | | | | | |
| | 国庫支出金 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 |
| | 都支出金 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 19,582千円 | 12,100千円 |
| | 地方債 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 |
| | その他特定財源 | 0千円 | 152,000千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 |
| | 一般財源 | 0千円 | 1,621千円 | 36,765千円 | 92,242千円 | 185,558千円 |
| | 間接経費 | | | | | |
| 職員人件費 | 0千円 | 36,088千円 | 34,371千円 | 21,002千円 | 24,460千円 | |
| 《従事人員数》 | 0.00人 | 3.90人 | 3.90人 | 2.50人 | 2.85人 | |
| その他の人件費 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | |

◇成果指標

| 指標の種類 | 指標について | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|------------------|--------------------------|----|--------------------|----------------|----------------|
| 活動指標 (アウトプット) | 大規模改修工事の円滑な進捗 | 目標 | 基本計画の策定 基本設計の着手 | 基本・実施設計の 完了 | 大規模改修工事の 着手 |
| | | 結果 | 基本設計の完了 | 基本・実施設計の 完了 | — |
| 成果指標 (アウトカム) | 成果指標を示すことがない事業のため、設定しない。 | 目標 | — | — | — |
| | | 結果 | — | — | — |

特記事項

—

◇自己点検

| 成果 の 推移 指標 | 今後の見通し | | 方 今 向 後 性 の | 今後の課題や方向性に関するコメント |
|---------------------|------------------|------------------|----------------------------|--|
| | 量 的 ニ シ | 財 一 源 般 | | |
| N | B | B | イ | <p>①平成28年度予算における附帯決議(総事業費の削減、多摩センター地域全体の活性化、市民および市議会との情報共有及び意見の反映)を念頭に事業を進める。②基本・実施設計の内容を改修工事にて具現化する。③多摩中央公園の園路閉鎖等、工事の影響については正確な情報を伝えるように丁寧に対応する。④改修工事に先駆けて令和2年4月から令和4年2月まで休館となるため、市民に混乱を招かないように周知を行う。⑤新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、工事スケジュールの進捗状況を注視し、開館時期に影響が出そうになった場合は、オープニングのスケジュールや情報発信など適切に対処する。</p> |

<複合文化施設等大規模改修事業>

◇執行状況及び成果等

パルテノン多摩では、老朽化した施設設備を更新するため、平成28年度から基本計画策定業務、基本設計業務を開始した。平成28年12月議会において、本事業の内容及び図書館の再整備の在り方も含めた多摩センターエリア全体の活性化等について、議会としても検討するために「パルテノン多摩改修問題特別委員会」が設置された。このことから、大規模改修工事基本計画及び基本設計業務については進行の調整を図った。

パルテノン多摩改修問題特別委員会においては、市議会で議決された「平成28年度一般会計予算に対する3つの附帯決議」を踏まえ、「より多くの市民意見を聴くこと」「ホール実務専門家による検証を行うこと及び助言を得ること」が求められた。この対応として、平成29年度第1号補正予算において「施設設備と条件整理及びアドバイザー業務委託料」「多摩センター地区活性化検討支援業務委託料」「市民ワークショップ実施支援業務委託料」の3つの委託料を計上し、これらを取りまとめた形で「多摩市立複合文化施設改修と件整理及びアドバイザー等業務委託」を行った。

本業務委託では、市民ワークショップによる市民意見と舞台技術等の専門家による助言等を、アドバイザーが基本計画に盛り込むべきと条件として整理し、これらをまとめた報告書が提出された。この成果を基に市の改修の考え方を改めて整理し、これに特別委員会からの提案を付加した内容で、基本計画策定を進めることについて特別委員会の合意を得た。

平成29年12月議会において、「複合文化施設大規模改修工事基本計画策定支援業務委託料(債務負担)」「複合文化施設等アドバイザー業務委託料(債務負担)」の補正予算を計上し、これらの委託業務により、基本計画の策定を進めた。

平成30年5月に基本計画(素案)を策定し、市内3ヶ所で市民説明会を開催した。パブリックコメントの内容を踏まえて7月に策定した基本計画(原案)を議会へ報告した後、8月に基本計画を策定した。基本計画の内容を基に10月から基本・実施設計に着手し、3月末に基本設計を完了した。また、5月から10月にかけて改修後の管理運営に関する市民ワークショップを開催し、その成果をふまえて管理運営計画策定に向けての準備を進めた。

令和元年度は、11月に複合文化施設大規模改修工事の基本・実施設計を完了させ、契約締結準備を進めた。また、管理運営計画策定委員会を開催し、専門家及び市民委員とリニューアル後の運営に係わる検討を行い、その結果を基に多摩市立複合文化施設管理運営計画を策定した。

・本事業における年度毎決算額一覧

| 節 | 細々節 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 合計(円) |
|-------------------|--------------------------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 08 報 償 費 | シンポジウム講師謝礼 | 116,350 | | | | 116,350 |
| | 基本計画・基本設計委託審査委員謝礼 | 93,200 | | | | 93,200 |
| | 基本計画策定委員会等委員謝礼 | 488,800 | | | | 488,800 |
| | 各種委員会委員謝礼 | | | | 1,024,500 | 1,024,500 |
| 11 需 用 費 | 消耗品費 | | | | 32,967 | 32,967 |
| | 食料費 | | | 14,175 | 16,200 | 30,375 |
| | 印刷製本費 | | 81,000 | | | 81,000 |
| 13 委 託 料 | 基本計画・基本設計業務委託料 | 114,718,518 | | | | 114,718,518 |
| | 発注者技術支援業務委託料 | 38,091,600 | | | | 38,091,600 |
| | シンポジウム支援業務委託料 | 85,320 | | | | 85,320 |
| | 改修と条件整理及びアドバイザー等業務委託料 | | 32,437,216 | | | 32,437,216 |
| | 複合文化施設等アドバイザー業務委託料 | | 4,176,619 | 25,874,726 | 23,961,382 | 54,012,727 |
| | 複合文化施設大規模改修事業 基本計画策定支援業務委託料 | | | 14,580,000 | | 14,580,000 |
| | 複合文化施設等大規模改修工事 基本・実施設計業務委託料 | | | 71,280,000 | 166,320,000 | 237,600,000 |
| 14 | 会場使用料 | 27,600 | 70,200 | 75,100 | 252,900 | 425,800 |
| 15 | 舞台備品保管のための空調設備工事 | | | | 6,050,000 | 6,050,000 |
| | 合計 | 153,621,388 | 36,765,035 | 111,824,001 | 197,657,949 | 499,868,373 |

| | |
|--------------|-----------------|
| 02-01-12-115 | 文化推進事務経費 |
|--------------|-----------------|

※事業カルテ作成対象外事業のため事業カルテ及び診断書の作成は省略しています。
事業の概要については事業別歳出決算額一覧表をご覧ください。

◇執行状況及び成果等

●実施事業概要

| 内容 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-------------|---------|----------|----------|---------|---------|
| 消耗品 | 36,606円 | 85,948円 | 59,916円 | 60,786円 | 33,267円 |
| 設置彫刻保守業務委託料 | 43,200円 | 32,400円 | 43,200円 | 32,400円 | 44,000円 |
| 合計 | 79,806円 | 118,348円 | 103,116円 | 93,186円 | 77,267円 |

「設置彫刻清掃業務委託料」
令和元年度は、京王・小田急線永山駅前の「ミラーモービル～光と色のささやき～」の清掃業務を実施。